

# パソコンとの連携

## (ActiveSync/Windows Mobile デバイスセンター)

ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターを使うと、同期やファイルのコピーなど以下のことができます。

- ・ パソコンの Microsoft Outlook と本製品の予定表や連絡先などのデータを同期します。たとえば、本製品の予定表を外出先で変更してもオフィスのパソコンと同期すると、データを比較し古いデータを新しいデータに更新します。
- ・ 本製品とパソコン間でファイルやフォルダをドラッグ&ドロップでコピーできます (図8-21 ページ)。
- ・ Word Mobile や Excel Mobile のデータとパソコンの Word や Excel のデータを同期します (図8-16、8-17 ページ)。
- ・ パソコンで表示したホームページの URL を本製品に転送することができます。ここでは、ActiveSync/Windows Mobile デバイスセンターの基本的な使いかたについて説明します。

設定や使用方法についてくわしくは、ヘルプや、付属の CD-ROM 中にある ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターの Word ファイルをご覧ください。

- MEMO** • パソコンの Word や Excel のデータを Word Mobile や Excel Mobile のデータに変換したとき、Word Mobile や Excel Mobile がサポートしていない書式や機能などは反映されません。

## 連携ソフトとパソコンの OS

パソコンと連携するためのソフト、および連携するパソコンの OS は次の通りです。

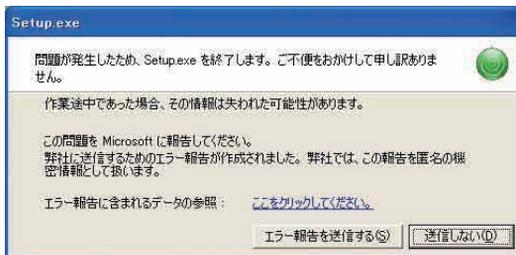
連携ソフト	パソコンの OS *
Windows Mobile デバイスセンター 6.1	Windows Vista
ActiveSync 4.5	Windows XP/2000

\*詳しくは、8-6 ページの「動作環境」をご覧ください。

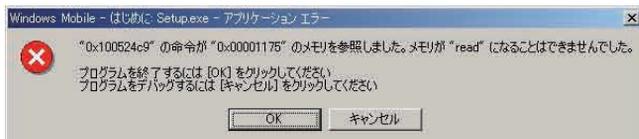
## 付属の CD-ROM をパソコンにセットしたときのご注意

お使いのパソコンにインストールされている Adobe Flash Player のバージョンが古い場合、付属の CD-ROM をセットしたときに次のようなエラー表示が出る場合があります。

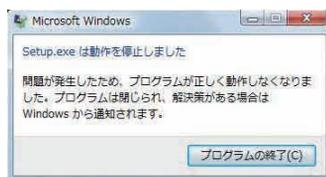
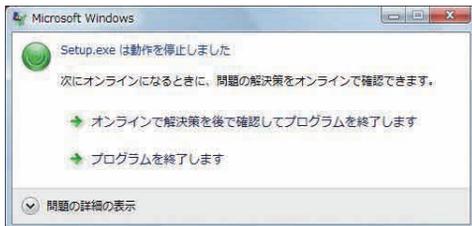
### ■ お使いのパソコンが Windows XP の場合



### ■ お使いのパソコンが Windows 2000 の場合



### ■ お使いのパソコンが Windows Vista の場合



このエラー表示が出たときは、Adobe Flash Player を最新のバージョンにアップデートすると CD-ROM が使えるようになります。以下の URL に接続して Adobe Flash Player をアップデートしてください。

<http://www.adobe.com/jp/>

アップデートが終わったら、パソコンを再起動後、再度 CD-ROM をセットしてください。「Windows Mobile デバイス - はじめに」画面が表示されますので、それぞれの操作を行います。

## ■ Adobe Flash Player がインストールされていない場合

「Adobe Flash Player のバージョン 8.0 以降が必要です。」のメッセージが表示されますので、メッセージにあるリンクから Adobe Flash Player をインストールしてください。

尚、前ページおよび上記のメッセージが表示されても、他のアプリケーションソフトなどへの影響はありません。

## ■ Adobe Flash Player を最新バージョンにできないとき

パソコンがインターネット接続環境にないなど、Adobe Flash Player を最新のバージョンにできないときは、以下の手順で CD-ROM をお使いください。

### □ Windows XP/Windows 2000 に ActiveSync 4.5 をインストールする

- ① [スタート] - [マイコンピュータ] をクリックします。  
(Windows 2000 の場合は、デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックします)
- ② CD-ROM ドライブを右クリックし、「エクスプローラ」をクリックします。
- ③ 「ACTIVESYNC」フォルダをダブルクリックし、「JAPAN」フォルダをダブルクリックします。
- ④ 「setup」をダブルクリックします。  
ActiveSync のインストール画面が表示されます。

これ以降は、8-9 ページの手順 **5** からをご覧ください、ActiveSync をインストールして操作を続けてください。

### □ Windows Vista に Windows Mobile デバイスセンター 6.1 をインストールする

- ① [スタート] - [コンピュータ] をクリックします。
  - ② CD-ROM ドライブを右クリックし、「エクスプローラ」をクリックします。
  - ③ 「WMDC」フォルダをダブルクリックし、「drvupdate-x86」をダブルクリックします。  
インストール画面が表示されますので、Windows Mobile デバイスセンターをインストールしてください。
- インストールが終わったら、8-14 ページの手順 **7** からをご覧ください、操作を続けてください。

## PDF マニュアルなどを見る

---

PDF マニュアルなどを見るには、パソコンに Adobe Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。Adobe Reader は、以下手順の③で「AdbeRdr80\_ja\_JP」をダブルクリックするとインストールできます。

① エクスプローラを起動して CD-ROM の内容を表示します。

### Windows XP の場合

[スタート] - [マイコンピュータ] - 「CD-ROM」右クリック - 「エクスプローラ」をクリックします。

### Windows Vista の場合

[スタート] - [コンピュータ] - 「CD-ROM」右クリック - 「エクスプローラ」をクリックします。

② 「OEM」フォルダをダブルクリックします。

③ PDF マニュアルを見る場合

「Application\_manual」や「Picstel PDF Viewer\_manual」をダブルクリックします。

# パソコンの動作環境について

! **ご注意** ・ 次のようなパソコンでの動作は保証できません。

- ・ 自作パソコン
- ・ OS をアップグレードしたり入れ替えたパソコン
- ・ ご自分で追加した USB ポートをお使いのとき
- ・ USB ハブなどを経由した接続のとき
- ・ パソコンに本製品以外の USB 機器が接続されているとき

## ActiveSync 4.5 をインストールするパソコン

### OS (ActiveSync と USB モデムドライバ共通)

- ・ Microsoft Windows XP Professional (Service Pack 2)
- ・ Microsoft Windows XP Home (Service Pack 2)
- ・ Microsoft Windows 2000 Professional (Service Pack 4)

※これ以外の OS については、付属の CD-ROM に収録されている「readme.doc」をご覧ください。

### アプリケーション

- ・ Microsoft Outlook XP
- ・ Microsoft Outlook 2003
- ・ ※受信トレイ、予定表、連絡先、仕事などと同期するために必要
- ・ Microsoft Internet Explorer 6.0 以降

### ハードディスク空き容量

- ・ 約 65MB

## Windows Mobile デバイスセンター 6.1 をインストールするパソコン

### OS

- ・ Windows Vista Ultimate
- ・ Windows Vista Enterprise
- ・ Windows Vista Business
- ・ Windows Vista Home Premium
- ・ Windows Vista Home Basic

### アプリケーション

- ・ Microsoft Outlook 2007
- ・ Microsoft Outlook 2003
- ・ ※受信トレイ、予定表、連絡先、仕事などと同期するために必要。
- ・ Microsoft Internet Explorer

### ハードディスク空き容量

- 8-6 ・ 約 120MB

# ActiveSync 4.5 をインストールする

## ActiveSync 4.5 をインストールする前にお読みください

ActiveSync をインストールする前に、ここに記載していることを確認してください。

確認した後、インストールを行ってください。

※これ以降、ActiveSync 4.5 を ActiveSync と記載します。

- ① Outlook をインストールして、使用状態（下記）にしてください。なお、Outlook Express とは同期できません。

ActiveSync をインストールした後で Outlook をインストール／使用できる状態にしても、すぐには使えません。まず、Outlook をインストールして使用できる状態にしてください。

### Outlook を使用状態にする

Outlook インストール後、Outlook の「ツール」メニューの「オプション」をクリックし、「その他」タブをクリックします。「全般」の「Outlook を既定の電子メール、連絡先、予定表のプログラムにする」にチェックを付けた後、Outlook に連絡先や予定表などのデータを入力すると使用状態になります。

- ② ウィルスチェックソフトやファイアウォールソフトなどをインストールしているときは、それらを停止／無効にしてください。

停止方法などについては、ウィルスチェックソフトやファイアウォールソフトの説明書などをご覧ください。

- ③ Intellisync など他の同期ソフトウェアや常駐ソフトウェアをインストールしているときは、それらを停止するかアンインストールしてください。

- ④ Windows Media Player と同期するときは、ActiveSync をインストールする前に Windows Media Player 10 をインストールしてください。

古いバージョンの Windows Media Player とは同期できませんので、ご注意ください。

パソコンのOSがWindows 2000の場合は、Windows Media Player 9シリーズの「デバイスへ転送」機能を使ってファイルを転送してください。

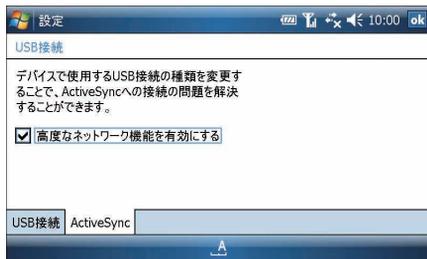
### **MEMO** • ActiveSync をアンインストールするには

[スタート] メニューから「プログラムのアクセスと既定の設定」を選び、「プログラムの追加と削除」画面で「プログラムの変更と削除」をクリックした後、「Microsoft ActiveSync」を選んで [削除] をクリックします。表示される画面の指示に従ってアンインストールします。

# 1

本製品の通信モードを ActiveSync ができる設定にします。

- 1 **スタート**メニューの  “設定” をタップし、**接続** タブをタップします。
- 2  “USB 接続” の **USB 接続** タブで「PC と同期する (ActiveSync)」にチェックを付けます。
- 3 **ActiveSync** タブをタップし、「高度なネットワーク機能を有効にする」にチェックが付いていることを確認し、**ok** をタップします。



- 4 本製品の電源が自動的に切れないように設定しておいてください (10-21 ページ)。

# 2

付属の CD-ROM をパソコンにセットします。

しばらくすると、次の画面が表示されます。



## MEMO

- ここでは、Windows XP の画面で説明しています。Windows 2000 Professional では画面の形状が一部異なりますが、基本的な操作のしかたは同じです。

3 「セットアップとインストール」をクリックします。

4 表示された画面で、ActiveSync にチェックが付いていることを確認して【インストール】をクリックします。

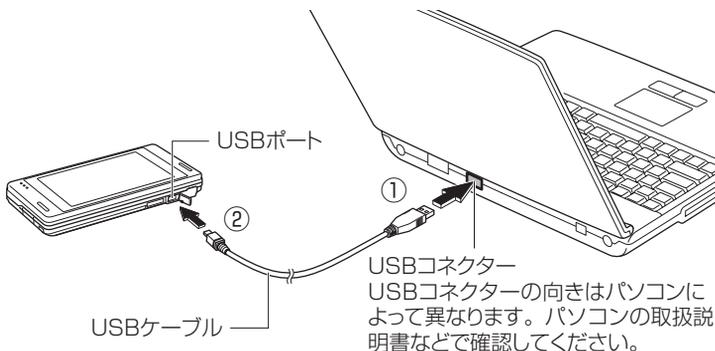


5 内容をご覧になり【同意する】をクリックします。  
インストールが始まります。

6 インストール終了後、【終了】をクリックします。

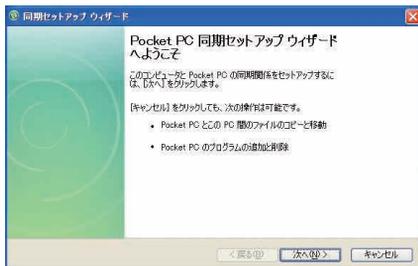
7 ①、②の順でパソコンと本製品を付属の USB ケーブルを使って接続します。

- ご注意**
- USB ケーブルは、パソコンの USB コネクタに直接接続してください。USB ハブや USB 延長ケーブルを使って接続すると正しく動作しないことがあります。
  - パソコンと接続するときは、本製品に AC アダプタを接続するか電池残量が十分であることを確認してください。



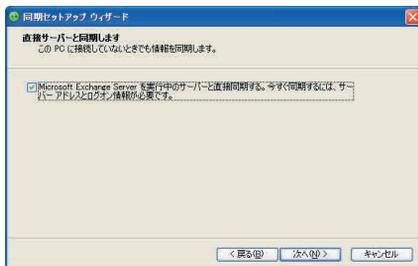
8

「Pocket PC 同期セットアップ ウィザードへようこそ」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。



## MEMO

- お使いのパソコンが Microsoft Exchange Server に接続しているときは手順 8 の後、「直接サーバーと同期します」画面（下記の画面）が表示されます。



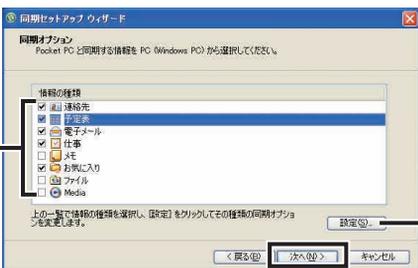
- ・ サーバー情報やログオン情報などをネットワーク管理者にご確認のうえ、画面にしたがって操作してください。

9

Pocket PC の名前を入力する画面が表示されたときは、名前を確認し、[次へ] をクリックします。

10

「同期オプション」画面が表示されたら、同期する項目にチェックを付け [次へ] をクリックします。



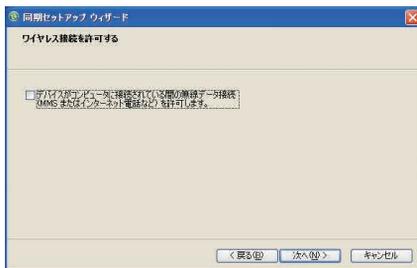
同期する項目にチェックを付けます。

クリックすると「予定表」、「電子メール」、「お気に入り」、「ファイル」の詳細設定ができます。

**MEMO**

- 「ファイル」を選択すると「ファイルの同期」メッセージが表示されます。パソコンと同期する場合は、[OK] をクリックしてください。この「ファイル」は、同期するためのものです。パソコンと本製品のファイルをコピーするときは、ファイルのコピー（[p.8-21](#) ページ）を行います。
- Windows Media Player10 と音楽ファイルを同期するときは、 Media の項目にチェックを付けセットアップを完了したあと手動で行います。  
 Media を選択すると「メディアの同期」画面が表示されます。[OK] をクリックしてください。

- 11** 「ワイヤレス接続を許可する」画面で内容を確認し、[次へ] をクリックします。



- 12** 「Pocket PC 同期セットアップ ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了] をクリックします。

しばらくすると自動的に同期が開始されます。同期が終了すると、「ActiveSync」画面内に「接続完了」が表示されます。

手順 **10** で  Media の項目にチェックを付けていないときは、手順 **12** で終了です。

 Media の項目にチェックを付けているときは、手順 **13** 以降を行います。

- 13** Windows Media Player 10 と同期する場合（手順 **10** で Media にチェックを付けた場合）は、ActiveSync 画面内の  Media の右横の「セットアップを完了する必要があります」をクリックします。



**14** 表示された確認画面で「はい」をクリックします。

Windows Media Player 10 が起動します。

**15** Windows Media Player 10 で「同期」タブをクリックし「同期の設定」をクリックします。

**16** 表示された画面で、「手動」を選択し [完了] をクリックします。

**17** 画面左側のリストに音楽ファイルを表示させ、「 同期の開始」をクリックします。

Windows Media Player と同期が始まります。

ActiveSync をインストールできないときや同期できないときは、8-24 ページをご覧ください。

#### **MEMO**

- 手順 **16** で「自動」を選択すると音楽ファイル以外にビデオファイルなどすべてのファイルが自動的に Windows Media Player と同期しますので、「手動」を選択することをおすすめします。  
1 度「自動」を選択した後は、必要に応じて同期する項目を選択することができます。くわしくは Windows Media Player 10 のヘルプをご覧ください。
- ActiveSync インストール後に  Media など同期する項目を変更するときは  
パソコンと本製品を接続した状態で ActiveSync 画面の「ツール」メニューの「オプション」を選択します。  
設定画面が表示されますので項目のチェックを付けたり外したりします。

## Windows Mobile デバイスセンター 6.1 をインストールする

### Windows Mobile デバイスセンター 6.1 をインストールする前にお読みください

デバイスセンターをインストールする前に、ここに記載していることを確認してください。確認した後、インストールを行ってください。

※これ以降、Windows Mobile デバイスセンター 6.1 を Windows Mobile デバイスセンターと記載します。

- ① Outlook をインストールして、使用状態（☑️ 下記）にしてください。なお、Windows メールとは同期できません。

Windows Mobile デバイスセンターをインストールした後で Outlook をインストール/使用できる状態にしても、すぐには使えません。まず、Outlook をインストールして使用できる状態にしてください。

#### Outlook を使用状態にする

Outlook をインストールした後、Outlook の「ツール」メニューの「オプション」をクリックし、「その他」タブをクリックします。「全般」の「Outlook を既定の電子メール、連絡先、予定表のプログラムにする」にチェックを付けた後、Outlook に連絡先や予定表などのデータを入力すると使用状態になります。

- ② ウィルスチェックソフトやファイアウォールソフトなどをインストールしているときは、それらを停止/無効にしてください。

停止方法などについては、ウィルスチェックソフトやファイアウォールソフトの説明書などをご覧ください。

- ③ Intellisync など他の同期ソフトウェアや常駐ソフトウェアをインストールしているときは、それらを停止するかアンインストールしてください。

**1** 本製品に付属の CD-ROM をパソコンにセットします。  
自動再生画面が表示されたときは「Start.exe の実行」をクリックします。

**2** ユーザーアカウント制御画面が表示されるので、【続行】をクリックします。

「Windows Mobile デバイスーはじめに」画面が表示されます。

**3** 「セットアップとインストール」をクリックします。

**4** 「Windows Mobile デバイスセンター」にチェックが付いていることを確認して【インストール】をクリックします。

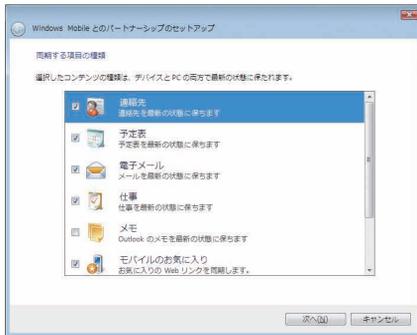
インストールが始まります。

- 5 インストールが終わったら、[終了] をクリックします。
- 6 再起動する旨の画面が表示されるので、[今すぐ再起動する] をクリックします。  
表示されないときは、次の手順に進みます。
- 7 再起動後、パソコンと本製品を付属の USB ケーブルを使って接続します (☞ 8-9 ページ)。  
自動的にドライバのインストールが始まります。自動再生画面が表示されたときは、 をクリックして画面を閉じます。
- 8 ユーザーアカウント制御画面が表示されたときは、[続行] をクリックします。
- 9 ソフトウェアのライセンス画面が表示されるので、内容をご覧になり [同意する] をクリックします。
- 10 次に表示された画面で、[登録しない]、[オンラインで登録する]、[後で登録する] のいずれかをクリックします。
- 11 「Windows Mobile デバイスセンター」の画面が表示されたら、[デバイスのセットアップ] をクリックします。



## 12 表示された画面で、「連絡先」などの項目にチェックを入れ、[次へ] をクリックします。

Outlook をインストールしていないと、「連絡先」などにチェックを入れることはできません。



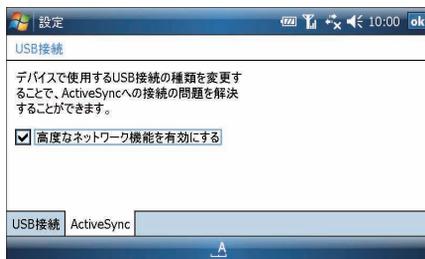
## 13 パートナーシップの画面が表示されたら、必要に応じてデバイス名を変更し [セットアップ] をクリックします。

## 14 セットアップが完了すると、Windows Mobile デバイスセンターの画面に戻り、自動的に同期を行います。



# ActiveSync を使って同期する

- 1 **スタート**メニューの  “**設定**” をタップします。
- 2 設定画面で **接続** タブをタップし、 “**USB 接続**” をタップし、**USB 接続** タブで「**PC と同期する。(ActiveSync)**」にチェックを付けます。
- 3 **ActiveSync** タブをタップし、「**高度なネットワーク機能を有効にする**」にチェックを付けます。



- 4 **ok** をタップします。

**! ご注意** • 本製品とパソコンを同期するときは、必ず手順 **1** ~ **4** を行ってください。  
手順 **2** の USB 接続の設定が「**モデムとして使用する**」にチェックが付いていると、同期できません。

- 5 **本製品とパソコンを付属の USB ケーブルで接続します。**

自動的に同期が始まります。

本製品とパソコンを接続した状態では、本製品またはパソコンのどちらかのデータが更新されると、同期が始まります。

**MEMO** • 手動で同期するときは、次の方法で行います。

#### パソコン側から同期を実行する

- 1 ActiveSync の [ファイル] メニューの [同期] をクリック、または  [同期] をクリックします。

#### 本製品側から同期を実行する

- 1  スタートメニューの  “プログラム” をタップし、プログラム画面で  “ActiveSync” をタップします。
  - 2 画面左下の  [同期] をタップします。
- 本製品とパソコンを取り外すときは、同期中ではないことを確認してから 8-9 ページの手順 7 の②、①の順で取り外してください。

## Windows Mobile デバイスセンターを使って同期する

- 1 本製品とパソコンを付属の USB ケーブルで接続します。

自動的に同期が始まります。

Windows Mobile デバイスセンターは自動的に起動しませんので、起動しておくことをおすすめします。本製品とパソコンを接続した状態では、本製品またはパソコンのどちらかのデータが更新されると、同期が始まります。

**MEMO** • Windows Mobile デバイスセンターの画面左下に、同期の状況が表示されます。

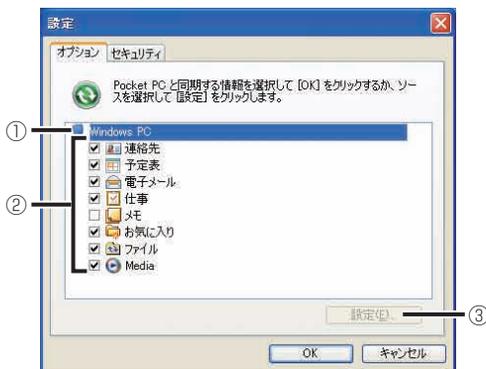
同期の状況を確認したいときは、Windows Mobile デバイスセンターを起動してから USB ケーブルを接続してください。

# 同期をするときの設定を行う

同期を行うときにどのアプリケーションと同期を行うのかを設定できます。

## ActiveSync の場合

- 1 パソコンと本製品を接続します。
- 2 パソコン側の ActiveSync 画面で、[ツール] メニューの [オプション] をクリックします。  
設定画面が表示されます。
- 3 同期に関する設定を行います。



- ①同期するパソコン名（フレンドリ名）が表示されます。

「設定」をクリックするとフレンドリ名の変更やパソコンで設定されている日時を本製品に同期させることができます。

- ・パソコンで設定されている日時を本製品に同期させるときは「接続時に Pocket PC の日時を同期する」にチェックをつけて同期操作を行ってください。

- ②同期するアプリケーションにチェックを付けます（チェックを外すと同期されません）。

- ③「予定表」、「電子メール」、「お気に入り」、「ファイル」の詳細設定ができます。
- ・ 予定表 : 同期する予定の期間を設定します。
  - ・ 電子メール : 同期する期間、メッセージ形式、サイズ、添付ファイルも含めて同期する／しないを設定します。
  - ・ お気に入り : 同期する URL を選択／削除します。
  - ・ ファイル : 同期するファイルを設定します。同期フォルダに入れたファイルと連動します。

## 4 [OK] をクリックします。

設定画面に表示される「 ファイル」は、ファイルを同期するためのものです。パソコンに保存しているファイルを本製品にコピーしたり、本製品のファイルをパソコンにコピーするときは、8-21 ページの方法（ファイルのコピー（ドラッグ&ドロップ））で行ってください。

## Windows Mobile デバイスセンターの場合

### 1 Windows Mobile デバイスセンターを起動します。

Windows Mobile デバイスセンターを起動せずに次の手順を行っても自動的に同期が始まります（ただし、自動的に Windows Mobile デバイスセンターは起動しません）。

### 2 パソコンと本製品を接続します。

### 3 パソコン側の Windows Mobile デバイスセンター画面で、「モバイルデバイスの設定」にマウスポインタを移動し「コンテンツの同期の設定の変更」をクリックします。

設定画面が表示されます。

## 4 同期に関する設定を行います。



- ①同期するアプリケーションにチェックを付けます（チェックを外すと同期されません）。
- ②「予定表」、「電子メール」、「ファイル」の詳細設定ができます。
  - ・ 予定表 : 同期する予定の期間を設定します。
  - ・ 電子メール : 同期する期間、サイズ、添付ファイルも含めて同期する／しないを設定します。
  - ・ ファイル : 同期するファイルを設定します。同期フォルダに入れたファイルと連動します。

## 5 【保存】 をクリックします。

上記の （ファイル）は、ファイルを同期するためのものです。

パソコンに保存しているファイルを本製品にコピーしたり、本製品のファイルをパソコンにコピーするときは、次ページの方法（ファイルのコピー（ドラッグ&ドロップ））で行ってください。

# ファイルをコピーする

パソコンと本製品の間で相互にファイルをドラッグ&ドロップでコピーできます。

**MEMO** • パソコンから本製品に Microsoft Excel ファイルや Microsoft Word ファイルをコピーすると外出先等でもファイルの内容を確認できます。

**1** パソコンと本製品を接続します。

**2** ActiveSync の場合

パソコン側の ActiveSync 画面で、[ エクスプローラ ] をクリックします。ウィンドウが開き、本製品に保存しているファイルやフォルダが表示されます。

Windows Mobile デバイスセンターの場合

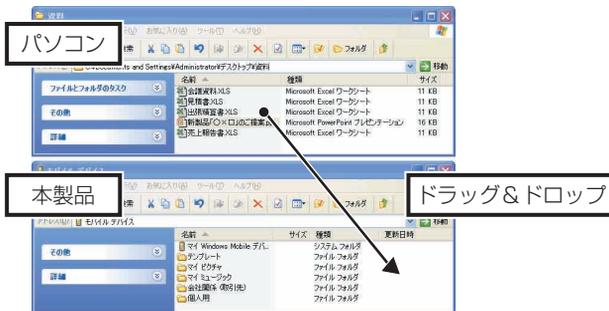
パソコン側の Windows Mobile デバイスセンター画面で、「ファイル管理」にマウスポインタを移動し、「デバイスのコンテンツの参照」をクリックします。

表示された画面で  をダブルクリックすると、本製品に保存しているファイルやフォルダが表示されます。

**3** パソコンのウィンドウを表示し、パソコンに保存しているファイルやフォルダを表示します。

**4** コピーしたいファイルを一方のウィンドウからもう一方のウィンドウにドラッグ&ドロップします。

ドラッグ&ドロップしたファイルがコピーされます。



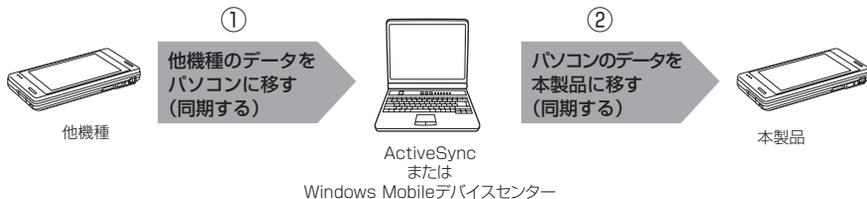
**5** ウィンドウ右上の **X** をクリックしてウィンドウを閉じます。

**6** パソコンと本製品を取り外します。

**!** **ご注意** • パソコンから本製品を取り外すとドラッグ&ドロップしてもコピーされません。

## 前に使っていた連絡先などを移す

他機種のデータ（予定表や連絡先など）を本製品に移すには、ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターの同期を使って行います。「他機種の予定表や連絡先などのデータ」を「パソコンの Microsoft Outlook のデータ」に移したあと、そのパソコンのデータを本製品に移します。ここでは操作の概要を説明します。



### 同期によって移行できるデータ

- ・連絡先
- ・予定表
- ・仕事
- ・メモ
- ・お気に入り
- ・電子メール\*

※電子メールでデータを移行（同期）できるのは、Outlook のアカウントのみです。  
SH メールやご自分で加入しているプロバイダーメールは同期できません。

**!** **ご注意** • 他機種で Sprite Backup を使って作ったバックアップデータを本製品に移すことはできません。

- 他機種で ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターをインストールされていない方

次ページの手順 **1** ~ **3** に従って他機種のデータを本製品に移します。

- 他機種で ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターをインストールしてお使いの方

次ページの手順 **2** ~ **3** に従って他機種のデータを本製品に移します。

## 1 ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターをインストールする (☞8-7 ~ 15 ページ)。

- ①本製品の通信モードを ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターを使ってデータを移す設定にします。
- ② ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターをインストールします。

### ・ ActiveSync の場合

インストール時、「同期オプション」画面で「連絡先」、「予定表」、「電子メール」、「仕事」、「メモ」、「お気に入り」にチェックを付けます。

### ・ Windows Mobile デバイスセンターの場合

インストール時、「同期する項目の種類」画面で「連絡先」、「予定表」、「電子メール」、「仕事」、「メモ」、「モバイルのお気に入り」にチェックを付けます。

## 2 ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターを使って他機種のデータをパソコンに移す

- ①他機種の通信モードを ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターを使ってデータを移す設定にします。
- ②他機種とパソコンを接続します。
- ③移したいデータの項目を確認して、他機種のデータをパソコンに移します。  
Microsoft Outlook と他機種との間で同期が行われ、Microsoft Outlook と他機種のデータが同じ状態になります。

## 3 ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターを使ってパソコンのデータを本製品に移す (☞8-16 ~ 17 ページ)。

- ①本製品の通信モードを ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターを使ってデータを移す設定にします。
- ②本製品とパソコンを接続します。
- ③「同期オプション」画面または「同期する項目の種類」画面で移したいデータの項目を確認して、パソコンのデータを本製品に移します。  
Microsoft Outlook と本製品との間で同期が行われます。本製品に何もデータが入っていない状態では、Microsoft Outlook に移した他機種のデータが本製品に移ります。

## 同期ができないときは

パソコンと同期できない、エラーメッセージが表示されるときは、以下の内容をご確認ください。

### 同期できないときは

USB 接続（**ActiveSync** タブ）で、「高度なネットワーク機能を有効にする」のチェックを外して接続してみてください（☞ 下記）。

### USB 接続（**ActiveSync** タブ）で、「高度なネットワーク機能を有効にする」のチェックを外して接続する

8-7、8-13 ページの方法でインストールしたあと接続できないときは、USB 接続（**ActiveSync** タブ）で、「高度なネットワーク機能を有効にする」のチェックを外して試してください（☞8-16 ページ）。

- 1 パソコンから本製品を取り外します。
- 2 本製品の USB 接続（**ActiveSync** タブ）で、「高度なネットワーク機能を有効にする」のチェックを外し、**ok** をタップします。
- 3 パソコンと本製品を接続します。
- 4 「Pocket PC 同期セットアップウィザードへようこそ」画面が表示されますので、8-10 ページの手順 8 以降をご覧になり操作します。

## 「高度なネットワーク機能を有効にする」のチェックを外しても同期できないときは

以下の内容をご確認ください。

こんなときは	ここをお確かめください
<ul style="list-style-type: none"><li>● インストール直後、同期できず、エラー（「サポートコード：85010014」）が表示される。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● Microsoft Outlook を起動し、「ヘルプ」メニュー→「アプリケーションの自動修復」をクリックします。自動修復完了後、Windows のプログラムの追加と削除画面で Microsoft ActiveSync を選択し [変更] をクリックします。表示された画面で [次へ] をクリックし、次の画面で「修復」を選択し [次へ] をクリックします。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 「Outlook を既定の設定にしてください」と表示され同期できない。</li><li>● 「デフォルトのメールクライアントを設定されていないか、現在のメールクライアントがメールを受け取れない状態にあります。Microsoft Outlook を起動してデフォルトのメールクライアントに指定してください。」と表示され同期できない。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● パソコンの “Internet Explorer” を起動し、「ツール」メニュー→「インターネットオプション」をクリックし、表示された画面の「プログラム」タブをクリックして「電子メール」の項目を「Microsoft Office Outlook」にします。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● ActiveSync インストール後に Outlook をインストールしたり、Windows Media Player10 をインストールまたは Windows Media Player10 にアップグレードしたときは？</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● ActiveSync の修復を行ってください。修復の方法は、このページの 1 つ目の「ここをお確かめください」をご覧ください。</li></ul>

こんなときは	ここをお確かめください
<ul style="list-style-type: none"> <li>● エラー（「サポートコード：8503001f」）が表示され同期できない。</li> <li>● 「プロファイル保護がかかっています。プロファイルを作成し直してください。」と表示され同期できない。</li> <li>● 「電子メールは既に Windows PC と同期しているため同期できません。」と表示され電子メールの同期ができない。</li> <li>● エラー（「サポートコード：80072EE2」）が表示され同期できない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現在の同期設定を削除（モバイルデバイスの削除）し、再度、モバイルデバイスを作り直します。 パソコンと本製品の接続を外して、パソコンと本製品に設定されているモバイルデバイスを削除してください。削除後、再度同期を行うと新しいモバイルデバイスが設定されます。 以下の方法でモバイルデバイスを削除してください。 パソコン：ActiveSync 画面の「ファイル」メニューの「モバイルデバイスの削除」をクリックして確認画面で「はい」をクリックします。 本製品：プログラム画面で“ActiveSync”をタップし表示された ActiveSync 画面で <b>メニュー</b> - <b>オプション</b> をタップし、オプション画面で <b>削除</b> をタップして確認画面で <b>はい</b> をタップします。 パソコンと本製品の両方のモバイルデバイスを削除した後、USB ケーブルで接続すると「同期セットアップウィザード」画面が表示されますので画面にしたがって操作して同期を行ってください。</li> </ul>

## どうしても同期ができないときは

Outlook を使える状態にしても同期できないときや前ページの方法でも同期できないときは、Outlook と ActiveSync または Windows Mobile デバイスセンターをいったんアンインストールしてください。その後、再度インストールしてみてください。